

# 山口県中学校春季体育大会（東部）ソフトテニス競技上・会場使用上の注意

平成27年5月16日（土）・17日（日） 会場：麒麟ビバレッジ周南庭球場

## 1. 競技の進行について

- (1) 現行の日本ソフトテニス連盟の国際競技規則に則って行う。
- (2) ゲームはすべて7ゲームマッチを原則とする。
- (3) 団体戦については1チーム（校）3ペア編成の点取り対抗トーナメント戦とする。
  - ① オーダーはその都度変えても良い。選手の変更は、変更届けを必ず提出する。  
第一試合のオーダーは開会式までに提出すること。
  - ② 3ペアの中で、半数以上（2ペア）欠けた場合は以後競技を続けることができない。
  - ③ 1ペア欠けた場合のオーダーの欠番は3番目とする。
- (4) 団体戦はどちらかが初戦のときは3ペア全部が行い、以後は2点先取した方を勝者とし、試合を打ち切る。
- (5) 団体戦・個人戦ともに、3位決定戦は実施しない。
- (6) 使用球

団体戦	男子～アカエム	女子～ケンコー
個人戦	男子～ケンコー	女子～アカエム
- (7) 試合前の乱打は1分以内とするが、乱打をしないときもある。
- (8) チェンジサイズの際とファイナルゲームに入る前のコーチについては、45秒で「レッツ、プレイ」をかける。
- (9) 団体戦の1・2位と個人戦のベスト4は、山口県選手権大会の枠外シード校・ペアとなる。
- (10) 中体連に登録してある外部コーチのベンチ入りを認める。

## 2. 雨天の場合について

1日目が雨天の場合は、監督者会議を開き実施を検討する。

- (1) 1日目が中止になった場合には、2日目に団体戦を行い、個人戦は中止とする。（個人戦中止の連絡を支部1位の学校で責任をもってすること。）
- (2) 待機の後に団体戦が実施できれば、できる限り団体戦を行い、2日目に団体戦と個人戦を実施する。この際、個人戦のベスト4がでそるえば、そのペアを選手権大会の枠外シードとみなす。

## 3. コート割について（組み合わせに記載）

- (1) 進行によりコート変更をすることがある。

## 4. コートマナーについて

- (1) コートには、試合中の選手（団体戦は登録選手のみ）・監督又は外部コーチのいずれか1名しか入ることができない。
- (2) ベンチは学校番号及び選手番号の若い方がアリーナ側とする。
- (3) 次の試合の団体は、今行われている試合や放送に気をつけて待機し、終われば速やかにコートに整列すること。
- (4) 次の試合の個人選手は、今行われている試合や放送に気をつけて割当コートの近くで待機すること。
- (5) ラリーが続いているとき、及びサービスモーションを起こした時点からの応援の発声は禁止する。
- (6) 過度のかけ声または相手を不愉快にする発声をしてはならない。
- (7) チェンジサイズ時のベンチ監督からのアドバイスを除き、インプレイ中における監督、選手、外部コーチ、その他観客からのアドバイスを禁止する。過度の声かけが認められる場合、イエローカードの対象とする。

(8) 審判に対して質問できるのは、団体戦ではベンチ入りしている監督（コーチ）またはプレイヤー、個人戦ではプレイヤーのみとする。なお、異議・申立はできない。

## 5. 審判について

- (1) 団体戦、個人戦とも1回戦は本部で指定（シード校・シード選手）し、以後は敗者審判とする。
- (2) 正審と副審の2人で行い、その判定区分を明確にすること。
- (3) 正審は副審のサインを確認した後に大きくはっきりコールすること。
- (4) イエローカードを発する場合、口頭にて行い、ジャッジペーパーに記録をとる。
- (5) 試合終了後、勝者は直ちに採点表（ジャッジペーパー）を本部に届け、次の試合の採点表をコートに持っていくこと。敗者はボールとボードの保管をし、次の試合の審判をすること。

## 6. 服装、用具について

- (1) 服装・用具は公認メーカーのものとし、上下の服装は蛍光色が基調となるものの使用を避けること。シューズ及びソックスのカラー化を認める。ただし、華美にならないようにするとともに、長さについては、くるぶしより上で、ハイソックスは認めない。
- (2) 背中ゼッケンをつけること。ゼッケンについては、3年生についてはこれまでの規格のものを引退するまで使用できる。26年度・27年度入学生については、大会要項に記載している3段ゼッケンを使用すること。上衣の裾は必ずパンツ（スカート）の中に入れる。監督も胸ゼッケンをつけ、襟付きスポーツシャツを着用すること。ただし、襟付き半袖スポーツシャツに長袖アンダーウェアの着用は認めない。
- (3) コート内では、選手はもちろん監督も必ずテニスシューズを着用すること。
- (4) ハイネックのアンダーウェアは使用できない。アンダーウェアやスパッツがユニフォームの袖や裾から出てはならない。
- (5) 選手の腕等へのペイント・文字の書き込み、装飾品（ミサンガ等）は禁止する。

## 7. 会場使用上、その他について

- (1) 弁当がらなどごみはすべて持ち帰ること。
- (2) 貴重品は各自で保管すること。（盗難に注意）
- (3) 病人や負傷者がでた場合、本部の救護係で簡単な対応はできるが、病院等への搬送は各校で責任をもってすること。
- (4) 喫煙は喫煙場所をお願いします。
- (5) 屋根がある場所が少ないため、日差しや雨を防ぐテント等の準備をすることが望ましい。
- (6) 駐車場については、所定の場所を利用すること。
- (7) 防風ネットに触らない。
- (8) 管理棟は1階トイレのみを使用すること。エレベーター、その他の施設の使用はしないこと。
- (9) コートブラシは走ってかけないこと。すべての面を縦・横かけること。
- (10) コート内でのダッシュ等のアップ（走ること）をしないこと。

**平成26年度春季予選において、本会場にて「置き引き」が発生しております。貴重品の管理については、各チームで十分に注意されてください。高額なラケット、貴重品については選手自らが身につけて移動させるか、貴重品を監督が預かり、持ち歩くようお願いいたします。監督自身の貴重品につきましても、「置きっ放し」にならないようご注意ください。**